

# 仕分け結果に対する町の方針

事業名	社会福祉協議会補助事業	第1班
		第6事業

仕分け結果	仕分け人チーム	結果	不要	<b>【主なコメント】</b> ●管理費補助から事業費補助への転換が必要。 ●高給与体系温存のための補助と感じる。社協は民営が本来の姿なので廃止して再構築を図る。福祉全体の総括は町が行うべき。社協はその他大勢の1つでは。 ●補助金ではなく、委託料、負担金であるべき。 ●補助金が社協の主体性を無くさせている。整理すべき。町が積算根拠を持つ必要がある。基金の管理も点検すべき。 ●現状(事業費と人件費のバランス)で税金投入するのは不适当。全て民営化し、これ以上の負担をすべきでない。 ●人件費が高額。福祉基金の運用利子は低すぎる。町は管理監督を適切に行うべき。町の規模に比較して社協の専任職員7名は多すぎる。予算、決算情報をHP等で公開すべき。一般会員会費は500円であるが、税金で人件費を補助していることを考えれば、値上げ(1,000円程度に)すべきでは。
		不要	4	
		民間	0	
		国・県・広域	0	
		寒川町(要改善)	1	
		寒川町(現行どおり)	0	
	町民判定人	結果	寒川町(要改善)	<b>【主なコメント】</b> ●この事業が必要か疑問。内容的にも民間でもできるのでは。人件費・役員・常務理事報酬など、天下り先のための事業なのかと感じる。 ●不明瞭な部分が多すぎる。全て明確にした方がよい。 ●社会的に必要なものであるから、公明正大な運営をしていただきたい。基金について、何故2億円を目標としているか根拠を示すべき。事業の成果が不明確。成果実績によっては、事業を見直す必要がある。 ●事業内容は、拡充すべきものとする。(ボランティアの活用など)寄付金の活用なども。職員人件費については、一般的に考えると高額と感じる。明確な会計処理を望む。 ●順次0への見直し。補助を継続していると自立できない。事業責任者には、責任感が必要。 ●人件費の縮減が必要では。(ボランティアの精神で)
		不要	1	
		民間	0	
		国・県・広域	0	
		寒川町(要改善)	8	
		寒川町(現行どおり)	0	

町の方針	寒川町(要改善)
<p>・福祉基金には、5,500万円の町補助からの積み立て分が含まれているため、22・23年度は補助金の減額による人件費不足分充当のため、取り崩しを行いました。本来、基金を人件費に充てることは適切ではないと考えます。また、この基金は果実運用型基金としてきましたが、低金利の時代にそのような運用は適さないため、町積み立て分を除く福祉基金を目的を持った基金に見直す必要があるため、23年度中に基金の目的について、社会福祉協議会と協議します。</p> <p>・社会福祉協議会補助金は、人件費を補助していますが、この積算根拠が不明確であるため、事業にかかる人件費としての精査を、23・24年度の2カ年で行い、適切な補助額がいくらか、積算根拠を明確にします。</p> <p>・社会福祉協議会の職員給与について、福祉関係事業所等の給与水準と比較すると高額であるため、23・24年度の2カ年をかけて、5%の削減を図ります。</p> <p>・社会福祉協議会の会費について、500円としていますが、社会福祉協議会で行う事業内容が見直されていることから、会費の妥当性について検討します。</p>	